

「COP10 エクスカーション in 段戸」が開催されました

中部森林管理局企画調整室

生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の開催にあわせ、同会議のメイン会場である名古屋国際会議場の内外では様々なイベントが開催されました。

このイベントの一つにエクスカーションがあります。エクスカーションは全部で24コース準備され、中部森林管理局ではそのうち1コースを「持続可能な森林経営からみる段戸国有林の生物多様性保全」をテーマとして、愛知森林管理事務所管内の段戸国有林で実施し、総勢31人が参加されました。

平成22年10月24日(日曜日)13時に名古屋市内をバスで出発し、15時から16時半まで段戸国有林内「きららの森」で、局職員がガイドとなり、紅葉と小雨のなか、生物多様性と森林の計画的取扱いの一端を紹介しつつ、散策を楽しんでいただきました。

